

令和7年度
学校における文化芸術鑑賞・体験推進事業
ユニバーサル公演

瑞宝太鼓

～生きた音を感じる～ 瑞宝太鼓学校公演



学校における文化芸術鑑賞・体験推進事業は、小学校・中学校等に文化芸術団体又は個人や少人数の芸術家を派遣し、子供たちに対し質の高い文化芸術を鑑賞・体験する機会を確保するとともに、芸術家による表現手法を用いた計画的・継続的なワークショップ等を実施する事業です。子供たちの豊かな創造力・想像力や、思考力、コミュニケーション能力などを養うとともに、将来の芸術家や観客層を育成し、優れた文化芸術の創造につなげることを目的としています。

ユニバーサル公演事業を設置することで、更に多くの子供たちが文化芸術に親しみ、文化芸術を通して表現の多様性を認識し、障がいへの理解を深める鑑賞・体験機会を提供していきます。



文化庁参事官(芸術文化担当)付 学校芸術教育室



【演目】

だ 打	がく 楽	さくちょう いわなが かずあき 作調／岩永 和昭
うん 雲	ぜん 仙	さくちょう いわなが かずあき 作調／岩永 和昭
い 息	ぶき 吹	さくちょう いわなが かずあき 作調／岩永 和昭
こ 鼓	こ 心	さくちょう なかむら よしひこ ずいほうだいこ 作調／中村 慶彦(瑞宝太鼓)
	しょう 照	さくちょう だかいぐら しょういち ずいほうだいこ 作調／高倉 照一(瑞宝太鼓)
ゆうきゅう 悠久の風	かせ かせ	さくちょう なかむら よしひこ ずいほうだいこ 作調／中村 慶彦(瑞宝太鼓)
れん 練・漸進打波	ぜんしん ぜんしん	さくちょう じしょうや いちろ 作調／時勝矢 一路
	ぜんしん 漸進打波	さくちょう じしょうや いちろ 作調／時勝矢 一路
ガンバランバ		さくちょう ずいほうだいこ 作調／瑞宝太鼓
(体験コーナー)		きやくきま たいこたいけん お客様も太鼓体験

※演奏予定曲を記載しています。時間、内容に合わせて学校ごとに構成しております。

瑞宝太鼓 とは…



1987年に障がい者余暇サークルとして始まりました。「プロになりたい」という希望の声をきっかけに、2001年にプロとしての「瑞宝太鼓」がスタートしました。「瑞宝」とは、拠点とする、雲仙市「瑞穂町の宝に育てよう。」という願いが込められています。「希望し、努力し、感謝して生きる」というテーマを掲げ、日本全国で年間100回を超える公演活動を行いながら、8カ国10回の海外公演も経験してきました。また、1年に300回程度の和太鼓講習を障がい福祉事業所等で実施し、地域に和太鼓の楽しさを広げています。2022年より文化庁の「ユニバーサル公演事業」の委託団体として、全国の小中・特別支援学校において観賞・体験の機会を提供し、文化芸術に親しみ共に舞台を創る事により、和太鼓の持つ無限の可能性を発信しています。障がいへの理解、多様な夢・表現があることを和太鼓の響きに乗せ活動しています。

【公演実績(抜粋)】

- 2019年 「安倍総理と障害者との集い」において総理官邸にて演奏
- 2023年 令和4年度日本博主催・共催プロジェクト大村公演「Muse」など

【海外公演実績(のべ10回8カ国)】

- 2017年 障害者の文化芸術国際交流事業「2017 ジャパン×ナントプロジェクト」(フランス公演)
- 2019年 「ジャポニスム 2018響きあう魂」フランス公演ジャポニ×フランスプロジェクトなど

【主な受賞歴】

- 2010年 第9回東京国際和太鼓コンテスト「優秀賞」
- 2013年 人間力大賞「文部科学大臣奨励賞」
- 2017年 文部科学大臣表彰 など



社会福祉法人 南高愛隣会 瑞宝太鼓
〒859-1215 長崎県雲仙市瑞穂町古部甲 2504
TEL:0957-77-3934 MAIL: zuihou@airinkai.or.jp